



NPO 法人

日本リハビリテーション看護学会

第 37 回学術大会

趣 意 書

会 期：2025 年 11 月 1 日（土）・2 日（日）

会 場：石川県地場産業振興センター

（〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 1 番地）

大会長

加藤 真由美

（金沢大学医薬保健研究域保健学系・教授）

NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 理事長

粟生田 友子

（埼玉医科大学保健医療学部・教授）

内容

ご挨拶	2
学会組織	3
定款	4
団体概要	
第 37 回学術大会組織	
収支予算内訳	5
開催概要	6
共催セミナー 募集要項	7
抄録集広告掲載 募集要項	8
ホームページバナー広告掲載 募集要項	9
出展（企業展示・書籍展示） 募集要項	12
寄付金 募集要項	14

ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、日本リハビリテーション看護学会 第37回学術大会を2025年11月1日(土)・2日(日)の日程で、石川県地場産業振興センターで開催させていただくことになりました。

第37回学術大会のメインテーマは、「リハビリテーション看護は果敢に挑戦する」です。リハビリテーション看護の守備範囲は、急性期からターミナル期、さらに災害中・後に渡ります。急性期リハビリテーション看護では早期の離床を支援し、回復期では移動能力(歩行)や日常生活動作能力の拡大を支援します。慢性期では様々な機能や能力が維持できる支援をし、ターミナル期では人生の最終段階であっても最期までその人が望む生活が送れるよう支援します。災害の発生後では、生活不活発症候群(エコノミークラス症候群)のリスクがあり、筋力の低下や抑うつを発症を予防します。

リハビリテーション看護は、この全ての過程で一貫して、人々の生活の質が保たれる支援をすることを目指しています。しかし、障害をもってしまうと、自分を大切に生きていく思いをもつことや、リハビリテーションを主体的に行っていく意欲がもてず、人との交流を自分で制限してしまうことがあり、生活の再構築に至ることが難しくなります。そのため、リハビリテーション看護師は人々の思いに寄り添う看護を行っています。しかし、障害をもつということは、生きることそのものに影響するため、時にはその人々への看護をどのように行ったら望ましいのか迷うことがあります。本学会は、参加者が様々な専門家や成功体験をもつ看護師の方々と情報を共有するため、より質の高いリハビリテーション看護が実践されることに貢献します。

学術大会の運営におきましては、できる限り諸費用を抑えて簡素に開催する所存ですが、多くの参加者が現場で働く看護師であり、参加費を高額にしない配慮をしているため、学術大会の運営に関する諸経費を賄うには必ずしも十分ではなく、不足をきたすことが懸念されます。つきましては、誠に勝手ながら各方面からのご支援を仰ぐことができれば誠に幸甚と存じまして、本学術大会の趣旨をお酌み取り頂き、ご賛助を賜りたくお願いをする次第でございます。

末筆ながら貴社の益々のご発展とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2024年12月吉日

NPO法人 日本リハビリテーション看護学会 第37回学術大会
大会長 加藤 真由美(金沢大学医薬保健研究域保健学系)

■ NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 組織

理事長	栗生田 友子	埼玉医科大学保健医療学部
副理事長	板倉 喜子	(医)白山会白山リハビリテーション病院
	森河 琴美	(医)溪仁会法人本部
理事		
北海道・東北	佐藤 泰彦	(一財)脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
北海道・東北	新林 正子	
北海道・東北	外館 和佳子	(医)友愛会盛岡友愛病院
関東	荒木 暁子	東邦大学看護学部
関東	飯田 直子	千葉県千葉リハビリテーションセンター
関東	板垣 卓美	群馬パース大学看護実践教育センター
関東	岩川 彰子	鶴巻温泉病院
関東	小澤 公人	(特医)研精会稲城台病院食支援センター
関東	下村 晃子	松陰大学看護学部
関東	瀬尾 昌枝	順天堂大学医療看護学部
関東	高木 緑	(医)真正会霞ヶ関南病院
関東	原 三紀子	東邦大学看護学部
中部	太田 裕子	やわたメディカルセンター
近畿	内橋 恵	脳卒中と栄養ケア在宅支援 Nurture
近畿	遠藤 瑞穂	大阪府済生会大阪北リハビリテーション病院
近畿	森田 眞由美	愛仁会リハビリテーション病院
中国	奥田 加世	広島市立リハビリテーション病院
四国	大塚 恵	(医財)尚温会伊予病院
九州・沖縄	杉本 智波	南福岡脳神経外科病院
九州・沖縄	山本 恵子	九州看護福祉大学看護福祉学部
監事	佐藤 啓子	埼玉県看護協会
	中川 美都子	富山西リハビリテーション病院

(2025年1月28日現在)

■ NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 定款

ホームページに記載してございます。お手数をおかけしますが、そちらをご確認いただきませうようお願いいたします。<https://www.jrna.or.jp/pdf/tekan2019.pdf>

■ NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 団体概要

1. 正式名称 : NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会
2. 設立年月日 : 1989 年 11 月 18 日
3. 代表者氏名 : 粟生田 友子
4. 会 員 数 : 約 1400 名 (2024 年度現在)
5. 主に扱う技術領域 : リハビリテーション看護
6. 主要な事業 :
 - (1) リハビリテーション看護に関する下記事業
 - ① 調査・研究・情報提供並びに学術大会、研修会及び講演会の開催
 - ② 医療・保健・福祉・その他の関連団体活動への参加と支援及び民間ボランティア団体との国内・海外交流活動
 - ③ 学術誌及びニュースレターの発行
 - (2) リハビリテーション看護を実施する医師・診療所・病院・看護センターへの支援活動並びに専門家による教育支援及び教育環境の設備
 - (3) 医師・診療所・病院・看護センターなどの医療関係をネットワークとする一般向けのリハビリテーション看護の無償紹介及び相談業務
 - (4) リハビリテーション看護の知識及び技術を持つ者の海外派遣要請に関する行政との連携

■ 日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会 組織

大会長	加藤 真由美 (金沢大学医薬保健研究域保健学系・教授)
企画委員	太田 裕子 (やわたメディカルセンター・看護部長) 川江 辰徳 (恵寿能登総合病院・脳卒中リハビリテーション看護認定看護師) 櫻井 香織 (金沢脳神経外科病院・副看護部長) 正源寺 美穂 (金沢大学医薬保健研究域保健学系・准教授・企画実行委員長) 新林 正子 (脳卒中リハビリテーション看護認定看護師) 須曾 美帆 (やわたメディカルセンター・回復期リハビリテーション病棟課長) 田中 節子 (金沢脳神経外科病院・看護部長) 谷口 好美 (金沢大学医薬保健研究域保健学系・准教授) 中田 晴美 (小松市民病院・副看護部長) 湯野 智香子 (小松市民病院・看護部長) 油野 規代 (福井医療大学保健医療学部・准教授) 吉江 由加里 (福井医療大学保健医療学部・看護学科長)

■ 収支予算内訳

(収入)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
石川県補助金	240,000	石川県コンベンション誘致推進事業補助金
金沢市補助金	120,000	金沢市コンベンション誘致推進事業補助金
参加費	5,300,000	会員300人、非会員250人
協賛金	750,000	
広告掲載	798,000	
寄付金	50,000	
計	7,258,000	

(支出)

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
印刷費	1,650,000	
通信費	275,000	
事務用品費	110,000	
雑費	275,000	振込手数料など
HP管理費	385,000	
参加登録受付費	220,000	
演題登録管理費	385,000	
業務委託費	385,000	
当日運営費	2,077,800	音響・照明など業務委託費、運営担当など
会場借り上げ費	595,200	石川県地場産業振興センター本館
講師謝礼	600,000	源泉徴収税含む
諸経費	300,000	消耗品費、郵送費、交通費
計	7,258,000	

■ 開催概要

1. 名 称 : NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会
2. 会 期 : 2025 年 11 月 1 日 (土) ~ 11 月 2 日 (日)
3. 会 場 : 石川県地場産業振興センター (対面開催)
4. テーマ : 「Go for it! リハビリテーション看護は果敢に挑戦する」
5. 主なプログラム (講演、シンポジウム、交流集会、一般演題、公開講座)
災害リハ看護、心臓リハ・排便ケア・排尿ケアの最新情報、嚥下・栄養・口腔ケア、パーソン・センタード・ケア、障がいのある方へのアピアランスケア、ファッシリティドッグの寄り添い、リハ看護と「弱さ」へのまなざし、身体拘束最小化の推進、バイタルサインからの臨床推論
6. 参加予定者数 : 550 名

7. 参加費

参加区分		登録期間	登録期間
		2025 年 4 月 1 日~10 月 11 日	2025 年 10 月 12 日以降
個人	正会員	10,000 円	12,000 円
	非会員	12,000 円	
	学生	2,000 円 (抄録集無し)	-

※10 月 11 日までお申し込み頂いた場合、参加証と抄録集を事前に郵送させていただきます。
それ以降にお申し込み頂いた場合、参加証と抄録集を当日受付でお渡しさせていただきます。

8. インボイス制度への対応

NPO 法人日本リハビリテーション看護学会は免税事業者のため、登録番号はございません。
本学会会員の参加費は不課税です。非会員の参加費ならびに趣意書に記載している協賛費用は、税込みの価格で (税率 10%対象) です。

9. 運営事務局

日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会運営事務局

株式会社ケイ・シー・エス内 担当 : 大西

〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号

TEL: 076-224-4141 FAX: 076-262-2618 E-mail: jrna37@kcs-inc.jp

第 37 回学術大会ホームページ : <https://www.jrna37.com/>

■ 共催セミナー 募集要項

学会期間中に講演会場を用いて、下記の要領にて「共催セミナー」を開催します。

1. 名 称：NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会
2. 会 期：2025 年 11 月 1 日（土）～ 11 月 2 日（日）
3. 会 場：石川県地場産業振興センター（〒920-8203 石川県金沢市鞍月 2 丁目 1 番地）
4. 参加予定人数：550 名
5. 共催費

1) セミナー日程・会場形式と共催費（2 コマ募集）

	月日	日時（時間）	会場（席数）	共催金（税込）
①	11/1（土）	12:00～13:00（60 分）	第 2 会場（250 席）	250,000 円
②			第 5 会場（140 席）	
③	11/2（日）	12:00～13:00（60 分）	第 1 会場（600 席）	
④			第 2 会場（250 席）	
⑤			第 4 会場（120 席）	
⑥			第 5 会場（140 席）	

※会場席数は予定です。仕様により若干席数は増減することがございます。ご了承ください。

講師・座長の選定とセミナーの内容については、大会長との相談となります。

抄録執筆依頼要項の詳細は、別途ご連絡いたします。ご提出期限は 6 月上旬の予定です。

2) 共催費内訳

会場使用料（講師・座長控室含む）

基本機材使用料（映像、音響、備品、オペレーター人件費など）

抄録集へ掲載するセミナーの抄録（講師略歴含む）

運営スタッフ（飲食物チケット配布、飲食物配布・回収 等）

3) 共催費に含まれないもの（貴社にご負担いただくもの）

講師・座長への謝礼金・旅費

参加者用の飲食代

貴社にて作成されたチラシ等は、セミナー当日の総合受付付近にデスクを御用意します。

お手数をおかけしますが、貴社で設置・撤去ください。

6. お申し込み方法・お申し込み期限

別添の「共催セミナー申込書」を FAX または E-mail にて運営事務局宛てにご送付ください。

7. 申込締切日：2025年3月28日（金）

8. 申込社が主催者の許可無くセミナー枠の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込社同士において交換することはできません。

9. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を企業が自社の Web サイトで公開することに伴い、貴社と当学会との学会共催費用に関し、当該 Web サイトで公開されること（開示形式：日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会共催セミナー：〇〇円）に同意します。

10. 変更・中止について

事務局は、不可抗力もしくはやむを得ない事由により、開催方法、開催期間及び開催時間の変更・中止を行うことがございます。中止の場合は共催費を返納いたしますが、それまでに発生した費用は貴社負担となります。この変更を自由として申し込みを取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償いたしません。

11. お支払い

セミナー枠が決定次第、ご請求書を送付いたします。ご請求書に記載の指定期日までに指定口座にお申し込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

銀行名：北國銀行 小立野支店（店番：121）

口座種別・番号：普通預金 62580

口座名義：日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会

フリガナ：ニホンリハビリテーションカンゴガクカイダイサンジュウナナカイガクジュツタイカイ

12. お問い合わせ先

【講師・座長・講演内容に関するご相談先】

日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会 事務局

金沢大学医薬保健研究域保健学系 正源寺美穂

E-mail: shogen@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp

【共催セミナーに関するお問い合わせ先】

日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会 運営事務局

株式会社ケイ・シー・エス内 担当：大西

〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号

TEL: 076-224-4141 FAX: 076-262-2618

E-mail: jrna37@kcs-inc.jp

■ プログラム・抄録集広告掲載 募集要項

プログラム・抄録集への広告掲載を下記の要領にて行います。

1. 媒体名：『日本リハビリテーション看護学会 第37回学術大会 プログラム・抄録集』
2. 規格・頁数：A4 版モノクロ印刷・約150 頁
3. 発行予定日：2025 年10 月中旬（予定）
4. 発行予定部数：600 部
5. 配布対象者：学会参加者、協賛企業、能登地方の病院・施設

6. 広告料

掲載箇所	サイズ	掲載料（税込）
前 付	A4 版 1 頁	88,000 円
	A4 版 1/2 頁	55,000 円
後 付	A4 版 1 頁	55,000 円
	A4 版 1/2 頁	33,000 円

7. 申込締切日：2025 年 8 月 29 日（金）
8. 申込方法：別添の「プログラム・抄録集広告掲載申込書」に必要事項をご記入のうえ、運営事務局宛てにご送付ください。
9. 入稿形式
 - 1) 完全版下，データ（CD-ROM，USB）のいずれかの形式でお送りください。データの場合は E-mail での送付も可能です。
 - 2) 刷り見本を 1 部ご支給ください。
 - 3) データ入稿の場合はフォントのアウトラインをかけ、仕様サイズの 100%でご作成ください。
10. 広告掲載位置決定
 - 1) 広告の掲載位置等は、申込後に主催者で決定いたします。
 - 2) 申込社が主催者の許可無くスペースの全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込社同士において交換することはできません。

11. 入稿締切日：2025年9月19日（金）（予定）

12. お支払い

広告掲載枠が決定次第、ご請求書を送付いたします。ご請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振り込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

銀行名：北國銀行 小立野支店（店番：121）

口座種別・番号：普通預金 62580

口座名義：日本リハビリテーション看護学会第37回学術大会

フリガナ：ニホンリハビリテーションカンゴガツカイダイサンジュウナナカイガクジュツタイカイ

【プログラム・抄録集広告掲載に関するお問い合わせ先】

日本リハビリテーション看護学会第37回学術大会 運営事務局

株式会社ケイ・シー・エス内 担当：大西

〒920-0919 金沢市南町2番1号

TEL: 076-224-4141 FAX: 076-262-2618

E-mail: jrna37@kcs-inc.jp

■ ホームページバナー広告掲載 募集要項

ホームページのバナー広告掲載を下記の要領にて行います。

1. 媒体名：NPO 法人日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会 ホームページ
2. ホームページのアドレス：<https://www.jrna37.com/>
3. 掲載期間：データ受信後（随時～会期終了～ホームページ閉鎖まで）
4. 掲載料：55,000 円（税込）
5. 申込締切日：2025 年 10 月 3 日（金）
6. 申込方法：別添の「バナー広告掲載申込書」を FAX または E-mail にて運営事務局宛てにご送付ください。なお、ご希望に添えないことがございますことをあらかじめご了承ください。
7. バナー広告データについて
入稿形式：サイズ：W220×H70 pixel、最低解像度：72dpi でデータをご作成のうえ、リンク先の URL とともに、運営事務局まで E-mail にてお送りください。当方ではデータの作成はいたしません。また、受領いたしましたデータはご返却いたしませんので、予めご了承ください。
8. 広告掲載位置決定
 - 1) バナーの掲載位置等は、申込後に主催者で決定いたします。
 - 2) 申込社が主催者の許可無くスペースの全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込社同士において交換することはできません。
9. お支払い
広告掲載枠が決定次第、ご請求書を送付いたします。ご請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振り込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。
銀行名：北國銀行 小立野支店（店番：121）
口座種別・番号：普通預金 62580
口座名義：日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会
フリガナ：ニホンリハビリテーションカンゴガツカイダイサンジュウナナカイガクジュツタイカイ

【ホームページバナー広告掲載に関するお問い合わせ先】

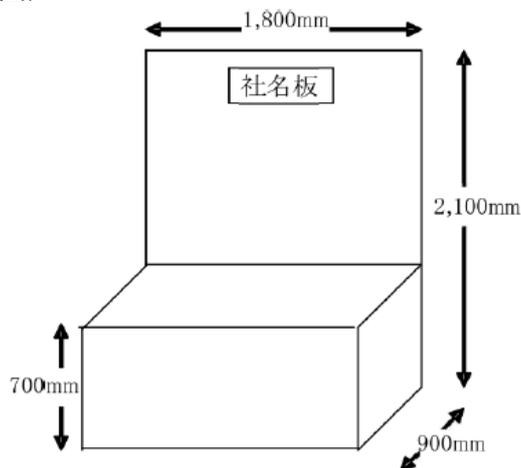
日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会 運営事務局
株式会社ケイ・シー・エス内 担当：大西
〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号
TEL: 076-224-4141 FAX: 076-262-2618
E-mail: jrna37@kcs-inc.jp

■ 出展（企業展示・書籍展示） 募集要項

出展（企業展示・書籍展示）を下記の要領にて行います。

1. 名称：NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 第37回学術大会
2. 会期：2025年11月1日（土）～11月2日（日）
3. 会場：石川県地場産業振興センター（〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目1番地）
4. 参加予定人数：550名
5. 展示日程（予定） *学会プログラムにより若干の時間変更をする場合があります。
主催者設営：2025年10月31日（金）18:00～19:00
設営・搬入：2025年10月31日（金）19:00～21:00、11月1日（土）9:00～10:00
展示：2025年11月1日（土）10:00～17:00、11月2日（日）9:00～15:00
撤去：2025年11月2日（日）15:00～16:00
主催者撤去：2025年11月2日（日）16:00～17:00
6. 展示会場（予定） 石川県地場産業振興センター本館1F 第7研修室（予定）
7. 展示小間仕様、料金（企業展示）
 - 1) 小間仕様と料金
1小間（間口1,800mm×奥行900mm×高さ2,100mm） 66,000円（消費税込）
 - 2) 募集数：9小間（予定）
 - 3) 小間仕様
 - ① 間口小間のスペースは、間口1,800mm×奥行奥行900mmです。
 - ② バックパネル（高さ2,100mm）を立てます。
 - ③ パネルに社名板（共通書体）を設置します。
 - ④ 電気使用、コンセント手配等、標準装備に含まれない電気使用、コンセント手配等、標準装備に含まれないものに関しましては、有料で別途手配可能です。改めて運営事務局よりご案内させていただきます。

（小間イメージ図）



8. 展示小間仕様、料金（書籍展示）

- 1) 仕様と書籍展示料金：長机 1 本（幅 1,800mm×奥 900mm、白布付）22,000 円（消費税込）
- 2) 募集数：3 本（予定）
- 3) 展示仕様
 - ① 1 台のスペースは、間口 1,800mm×奥行 900mm です。
 - ② 社名板をご用意いたしません。
 - ③ 電気使用、コンセント手配等、標準装備に含まれない電気使用、コンセント手配等、標準装備に含まれないものに関しましては、有料で別途手配可能です。改めて運営事務局よりご案内させていただきます。

9. 小間の配置

- 1) 各社小間（スペース）の割当は、申込締め切り後に主催者（学会事務局）で決定します。
- 2) 出展社が主催者の許可無くスペースの全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展社同士において交換することはできません。
- 3) 申込締め切り後、レイアウト等の兼ね合いから、申込スペースの調整をする場合もありますのでご了承ください。

10. 申込締切日：2025 年 8 月 29 日（金）

11. お支払い

広告掲載枠が決定次第、ご請求書を送付いたします。ご請求書に記載の指定期日までに指定口座にお振り込みください。なお、振込手数料は貴社にてご負担願います。また、銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

銀行名：北國銀行 小立野支店（店番：121）

口座種別・番号：普通預金 62580

口座名義：日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会

フリガナ：ニホンリハビリテーションカンゴガツカイダイサンジュウナナカイガクジュツタイカイ

【出展（企業展示・書籍展示）に関するお問い合わせ先】

日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会 運営事務局

株式会社ケイ・シー・エス内 担当：大西

〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号

TEL：076-224-4141 FAX：076-262-2618

E-mail：jrna37@kcs-inc.jp

■ 寄付金 募集要項

1. 募金の名称：NPO 法人 日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会
2. 募金目標額：500,000 円
3. 募金の期間：2025 年 1 月 6 日（月）～2025 年 11 月 2 日（日）
4. 寄付金を必要とする理由：
NPO 法人日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会の準備・対面開催に関する費用は、総額で約 8,000,000 円 を予定しております。これらの経費は、原則参加者の参加費でまかなうものではありませんが、その額には限界があり、1,600,000 円 を諸団体および企業からの浄財に頼らざるを得ないのが現状でございます。
つきましては、出費多端な折から誠に恐縮ではございますが、ぜひともご支援を賜りますようお願い申し上げます。
5. 寄付金の使途：日本リハビリテーション看護学会 第 37 回学術大会の準備、及び運営経費に充てさせていただきます。
6. 税法上の取扱い：免税措置はございません。
7. 募集期間：2025 年 4 月 1 日（火）～12 月 10 日（水）
8. 申込方法：別添の「寄付金申込書」を FAX または E-mail にて運営事務局宛てに送付のうえ、お振込みをお願いいたします。
9. 振込先：
銀行名：北國銀行 小立野支店（店番：121）
口座種別・番号：普通預金 62580
口座名義：日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会
フリガナ：ニホンリハビリテーションカンゴガツカイダイサンジュウナナカイガクジュツタイカイ

【寄付金に関するお問い合わせ先】

日本リハビリテーション看護学会第 37 回学術大会 運営事務局
株式会社ケイ・シー・エス内 担当：大西
〒920-0919 金沢市南町 2 番 1 号
TEL: 076-224-4141 FAX: 076-262-2618
E-mail: jrna37@kcs-inc.jp